

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	エステティック理論Ⅱ	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義
担当教員	村中 梨絵	学年・学期	2年・前期	時間数	15時間	必須・選択	必須
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト新エステティック学理論編を用いてエステティックカウンセリングの必要性、流れ、手順を学ぶ。 ・栄養学や運動生理学を復習し、記入の方法を学ぶ。 ・相モデルでカウンセリングを行い、理解を深める。 ・救急救命士に救急法を実技も踏まえて学び、理解を深める。 ・サロン経営では、業務委託で事業を始めた卒業生の講話で、将来の選択肢を広める。 ・教科ごとに小テストを行い、理解力を確認する。 						
授業内容							
到達目標	①カウンセリングとコンサルティングの違いを理解したうえで、カウンセリングシートを記入できるようにする。 ②様々なパターンのトラブルに対してアドバイスが出来る。 ③技術力確認試験に向けて時間内に記入が出来る。 ④教科ごとに確認試験を行い、理解力を高め、センター試験に備える。						
授業計画・内容							
第1週	接客マナー						
第2週	エステティックカウンセリング						
第3週	フェイシャルカウンセリング(相モデル)						
第4週	ボディカウンセリング(相モデル)						
第5週	エステティック機器学						
第6週	エステティック機器学						
第7週	皮膚科学						
第8週	皮膚科学						
第9週	皮膚科学						
第10週	エステティック概論						
第11週	エステティック関連法規						
第12週	救急法(外部授業：岡山市消防局)						
第13週	救急法(エステティシャンが行う救急法)						
第14週	サロン経営学(サロン経営卒業生講話)						
第15週	サロン経営学						
評価方法	出席率授業態度(40%)、前期試験(40%)、小テスト・提出物(20%)						
教科書 教材など	新エステティック学 理論編Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ						
実務経験	株式会社AILEでエステティシャンとして10年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	エステティック応用演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	村中 梨絵	学年・学期	2年・前期	時間数	45時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>・ネイル専攻、メイク専攻との合同授業とし、専攻外との相モデル授業を行うことで、幅広い肌質に対応したトリートメントで、モデル別にカルテを作成し、トリートメントプランを構成する。</p>						
到達目標	<p>・1年次より取り組んだ基本手技の技術力向上と共に二年次より新しく身に付けた技術の披露で、技術力を高め、様々な肌や身体の悩みに対応出来るスキルを身に付ける。</p>						
授業計画・内容							
第1週	授業の進め方について・教室の使い方再度確認事項						
第2週	校内コンテスト練習						
第3週	校内コンテスト練習						
第4週	カウンセリングシート作成、肌診断						
第5週	カウンセリングシート作成、採寸						
第6週	フェイシャル相モデル(ディーブクレンジング)						
第7週	ボディ相モデル(G5・低周波)						
第8週	フェイシャル相モデル(イオン導入)						
第9週	ボディ相モデル(アロマリンパマッサージ)						
第10週	フェイシャル相モデル(パター)						
第11週	ボディ相モデル(サクション・低周波)						
第12週	フェイシャル相モデル(機器・マッサージ選択)						
第13週	ボディ相モデル(機器・マッサージ選択)						
第14週	ワックス脱毛						
第15週	前期試験						
評価方法	出席率・授業態度(40%)・前期試験(60%)						
教科書 教材など	エステティックトリートメントマニュアル						
実務経験	株式会社AILEエステティシャンとして10年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	メイクアップ応用演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	杉山菜月	学年・学期	2年・前期	時間数	60時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	授業は実技演習形式で行う。・様々なパターンのメイクアップを行うことでメイクの多様性・奥深さを体感する。						
到達目標	各メイクアップパターンの特徴を理解する。フルメイクの技術向上。						
授業計画・内容							
第1週	キュートメイク						
第2週	フレッシュメイク						
第3週	エレガントメイク						
第4週	クールメイク						
第5週	地雷メイク						
第6週	ブライダルメイク						
第7週	平成ギャルメイク						
第8週	トレンドメイク						
第9週	アニマルメイク						
第10週	年代別メイク						
第11週	ホラーメイク						
第12週	浴衣メイク						
第13週	グループ制作						
第14週	グループ制作						
第15週	作品まとめ						
評価方法	定期試験、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して感績を評価する。 ※評価目安：定期試験（60％）・課題提出（20％）授業態度や出席（20％）						
教科書 教材など	日本メイクアップ技術検定試験公式テキスト						
実務経験	たかの友梨ビューティクリニックにて3年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	ネイル応用演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	毛利 佐和子	学年・学期	2年・前期	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月の作品製作にむけてアクリルアートを習得する。 ・ 授業は実技演習形式で行う 						
授業内容							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ アクリル素材の扱い方の基礎を学んだあと、グループでネイルチップを制作する。 						
授業計画・内容							
第1週	アクリルアート（花）						
第2週	フラットアート・アクリルアート（ハワイアンビーチ）						
第3週	ミックスメディアアート（バラ）						
第4週	ミックスメディアアート（マリンフィッシュ）						
第5週	ミックスメディアアート（マリンフィッシュ）						
第6週	ミックスメディアアート（ちょうちょ）						
第7週	ミックスメディアアート（ちょうちょ）						
第8週	ミックスメディアアート（アニマル）						
第9週	ミックスメディアアート（アニマル）						
第10週	チップ制作						
第11週	チップ制作						
第12週	チップ制作						
第13週	チップ制作						
第14週	実技テスト練習						
第15週	実技テスト						
評価方法	評価：出席状況（50%）・授業態度（20%）・チップ制作（20%）・実技テスト（10%）						
教科書 教材など	オリジナルプリント						
実務経験	サロンワーク経験3年（株式会社 ライフビューティ）				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	作品制作	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	木村裕美・青木彩乃 毛利佐和子・村中梨絵	学年・学期	2年・通年	時間数	90時間	必須・選択	必須
授業概要	自由な発想とテクニックで、ヘアやメイクでイメージを表現する技術を中心に学び、ショーで「伝える」ための作品を制作する。						
授業内容	授業は主に実技演習形式で行い、型にとらわれず自由な発想とテクニックでヘアやメイク、ネイルを完成させていく。ショーに向けて表現する技術を学び、「伝える」ための作品を制作する。グループで1つの作品を制作することで協調性を養う。						
到達目標	メイク、エステ、ネイルなどの今まで培ってきた知識や技術を総動員させ、作品に仕上げ、ステージで披露する。それぞれのチームが設定した目標達成に向け、一人のモデルと長期間向き合い、その美しく変化した成果をプレゼンテーションで披露し、その内容で競い合う。						
授業計画・内容							
第1週	概要	第16週	進行台本完成				
第2週	チーム編成・役割分担	第17週	会場下見・打合せ				
第3週	イメージ制作	第18週	音響提出				
第4週	イメージ制作、プレゼン資料作成	第19週	衣装提出				
第5週	イメージ制作、プレゼン資料作成	第20週	プレゼンテーション提出				
第6週	プレゼンテーション・モデル決定	第21週	プレゼンテーションフィードバック				
第7週	メイク・ネイル・衣装・展示デザイン制作①	第22週	ウォーキングレッスン①				
第8週	メイク・ネイル・衣装・展示デザイン制作②	第23週	ウォーキングレッスン②				
第9週	メイク・ネイル・衣装・展示デザイン制作③	第24週	通し練習①				
第10週	メイク・ネイル・衣装・展示デザイン制作④	第25週	通し練習②				
第11週	メイク・ネイル・衣装・展示デザイン制作⑤	第26週	通し練習③				
第12週	メイク・ネイル・衣装・展示デザイン制作⑥	第27週	通し練習④				
第13週	メイク・ネイル・衣装・展示デザイン制作⑦	第28週	打合せ				
第14週	デザインチェック・フィードバック	第29週	ショーリハーサル				
第15週	進行台本制作	第30週	ショー本番				
評価方法	定期試験は実施せず、実習、実技内容や協調性と出席状況や授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安→実習実技内容や協調性（90%）、授業態度や出席（10%）						
教科書 教材など	教員作成プリント、ネイル道具、メイク道具など						
実務経験	木村 Fika beauty&relax オーナー歴1年 青木 株式会社コーセー ジルスチュアート高島屋岡山店1年 毛利 サロンワーク経験3年（株式会社 ライフビューティ） 村中 株式会社AILEでエステティシャンとして10年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	コンテスト対策	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	村中 梨絵	学年・学期	2年・前期	時間数	15時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学技術編Ⅰを参照し、ノーマル肌へのトリートメントの技術を復習し動画撮影で客観的に見て技術力の向上。一つ一つの所作に留意し見られている意識で授業を行う。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・コンテストの受賞を全員で目指す。 ・コンテストで通用する技術力・接客力を身に付ける。 						
授業計画・内容							
第1週	フェイシャルのクレンジング、ふき取りの復習						
第2週	フェイシャルのマッサージ、ふき取りの復習						
第3週	通し						
第4週	1年生モデル決め						
第5週	通し(相モデル)						
第6週	通し(相モデル)						
第7週	通し(相モデル)						
第8週	通し(1年生モデル)						
第9週	通し(1年生モデル)						
第10週	通し(相モデル)						
第11週	通し(相モデル)						
第12週	通し(1年生モデル)						
第13週	通し(1年生モデル)						
第14週	通し(相モデル)						
第15週	通し(相モデル)						
評価方法	出席率と授業態度(40%)、前期試験(60%)						
教科書 教材など	新エステティック学理論編Ⅱ						
実務経験	株式会社AILEでエステティシャンとして10年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	イメージメイクアップ	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	木村 裕美	学年・学期	2年・通年	時間数	180時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>メイクアップを通して、他者とのコミュニケーションツールとしての表現力を学ぶ。自己満足ではなく、他者に評価されるオリジナルのメイクアップ作品を制作する。</p> <p>授業は演習形式で行うことで、モデルの個性を生かしつつ、さらに魅力を増す、ショー要素を含むメイク技術を学び集大成となるショーのメイクに繋げる。</p>						
到達目標	他者に伝わる作品が制作できるようになる。他社に評価をもらう。						
授業計画・内容							
第1週	光と影を理解する①	第16週	グループワーク①				
第2週	光と影を理解する②実技	第17週	グループワーク②				
第3週	印象分析①	第18週	グループワーク③				
第4週	印象分析②	第19週	発表				
第5週	印象分析③	第20週	フォトコンテスト制作①				
第6週	面取り/セルフ	第21週	フォトコンテスト制作②				
第7週	喜怒哀楽①	第22週	フォトコンテスト制作③				
第8週	喜怒哀楽②	第23週	フォトコンテスト制作④				
第9週	喜怒哀楽③	第24週	コンセプト記入・提出作業				
第10週	フォト用ヘアデザインと撮影	第25週	イメージメイク①				
第11週	ボディメイク①	第26週	イメージメイク②				
第12週	ボディメイク②	第27週	イメージメイク③				
第13週	カメラワーク特別講習	第28週	イメージメイク④				
第14週	感情表現、撮影①	第29週	イメージメイク⑤				
第15週	感情表現、撮影②	第30週	撮影				
評価方法	<p>定期試験は実施しない。</p> <p>定期的に出題する課題の内容、受賞、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安：課題の内容（80％）・授業態度や出席（20％）</p>						
教科書 教材など	教員が作成したプリント						
実務経験	F i k a b e a u t y & r e l a x オーナー歴1年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	美容総合演習	学科名	トータルビューティ学科		授業方法	演習
担当教員	木村裕美	学年・学期	2年・通年	時間数	105時間	必須・選択 必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>心理カウンセリングと色彩学や印象分析の理論を取り入れたメイクアップ技法で、「なりたい自分」になるために印象を変えるメイクアップを提供できるようになる。メイクをする事の本来の意味や目的を再確認させ、自己中心ではなく他者とのコミュニケーションツールとして活用できるように学習する。</p> <p>授業は実技演習形式で行い、化粧品検定1級対策の中で様々な年齢肌の悩みはもちろん、化粧品の構成、医薬品医療機器等法などを学び、社会に出た際、お客様のニーズに合わせた接客ができるようになる。</p>					
到達目標	<p>検定取得以外に、メイクセラピーがクライアントに対して実際行えるまでの技術を身につける。（2級や1級の実 技試験内容） 日本化粧品検定1級取得</p>					
授業計画・内容						
第1週	メイクセラピー-概要・メイクセラピー-の需要と必要性	第16週	カウンセリング実習①			
第2週	デモンストレーション	第17週	カウンセリング実習②			
第3週	カウンセリング概論①	第18週	日本化粧品検定1級対策④			
第4週	顔と心と化粧の関係	第19週	日本化粧品検定1級対策⑤			
第5週	スキンケア概論	第20週	日本化粧品検定1級対策⑥			
第6週	メイクアップ概論(パーツバランス)	第21週	ケースヒストリー①			
第7週	メイク実習(パーツバランス)	第22週	日本化粧品検定1級対策⑦			
第8週	メイクアップ概論(色彩)	第23週	ケースヒストリー②			
第9週	メイク実習(パーソナルカラー)	第24週	日本化粧品検定1級対策⑧			
第10週	メイクアップ概論(質感)	第25週	3級筆記試験			
第11週	日本化粧品検定1級対策①	第26週	論述問題対策①			
第12週	メイクセラピー的心理学	第27週	論述問題対策②			
第13週	人間関係論・確認テスト	第28週	メイクセラピー実習			
第14週	日本化粧品検定1級対策②	第29週	メイクセラピー実習			
第15週	日本化粧品検定1級対策③	第30週	メイクセラピー模擬試験			
評価方法	<p>日本化粧品検定1級取得を半単位とする。その他、授業後に毎回提出させる日報やレポート、確認テストで評価する。 また、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安：検定取得（50%）、提出物・確認テスト（40%）授業態度や出席（10%）</p>					
教科書 教材など	日本化粧品検定1級テキスト					
実務経験	Fika beauty&relax オーナー歴1年				実務経験のある教員による 授業科目	✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	ビューティアドバイザー演習	学科名	トータルビューティ学科		授業方法	演習
担当教員	木村 裕美	学年・学期	2年・通年	時間数	135 時間	必須・選択
授業概要	メイクアップの基本の知識、技術を踏まえたうえで、メイクアップ接客マナー、メイクアップカウンセリングスキル、メイクアップアドバイススキルを養い、真のビューティアドバイザーを目指す。					
授業内容	授業は主に実技演習形式で行い、何かの資格取得が目標ではなく、実践で役立つマナーやホスピタリティマインドを鍛える。また講義形式により接客マナーやカウンセリングの重要性を認識させる。					
到達目標	お出迎えからお見送りまで一貫して、サービスを提供する姿勢を崩さず、接客対応ができるようになる。メーカーごとにトレーニングされることが違うので、就職後にどのメーカーに就いても使える基礎技術や化粧品成分、美容業界特有の接客マナーやホスピタリティマインドを中心に指導する。					
授業計画・内容						
第1週	メイク接客の心得・メイク接客サービスの流れ	第16週	肌タイプ・マイクロスコープ、水分計・肌悩み別スキンケア方法			
第2週	メイク接客マナー	第17週	メイクアップアドバイス			
第3週	お辞儀・声の印象・言葉遣い・その他のマナー	第18週	メイクアップアドバイス			
第4週	メイクアップカウンセリング	第19週	スピードメイクアップのためのテクニック			
第5週	カウンセリングの目的・アクティブリスニング	第20週	化粧品学(化粧品の肌への働き・化粧品原料)①			
第6週	ほめるコミュニケーション・カウンセリング手順	第21週	化粧品学(化粧品の肌への働き・化粧品原料)②			
第7週	カウンセリング実習①	第22週	化粧品学(化粧品の肌への働き・化粧品原料)③			
第8週	骨格	第23週	化粧品学(化粧品の肌への働き・化粧品原料)④			
第9週	カウンセリング実習②	第24週	化粧品学(化粧品の肌への働き・化粧品原料)⑤			
第10週	メイクアップハーモニー	第25週	化粧品学(化粧品の肌への働き・化粧品原料)⑥			
第11週	カウンセリング実習③	第26週	原料と基礎知識(UVケア化粧品・ベースメイクアップ化粧品)			
第12週	カウンセリング実習④	第27週	原料と基礎知識(着色剤・ポイントメイクアップ化粧品)			
第13週	カウンセリング実習⑤	第28週	原料と基礎知識(ボディケア・ヘアケア化粧品)			
第14週	カウンセリング実習⑥	第29週	フレグランス・その他の知識・メイクの種類と技術			
第15週	確認テスト	第30週	まとめ			
評価方法	JMA主催 シニアメイクアップアドバイザー資格認証受講を定期テストとする。 その他、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安：定期テスト（シニアメイクアップアドバイザー資格認証講習受講）（90%）、授業態度や出席（10%）					
教科書 教材など	一般社団法人JMA シニアメイクアップアドバイザー資格認証テキスト					
実務経験	F i k a b e a u t y & r e l a x オーナー歴1年				実務経験のある教員による 授業科目	✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	メイクアップ集中演習	学科名	トータルビューティ学科		授業方法	演習
担当教員	木村 裕美	学年・学期	2年・前期	時間数	30時間	必須・選択
授業概要 ・ 授業内容	<p>一般社団法人JMA主催メイクアップシニアアドバイザー検定取得に向けて行っているビューティアドバイザー演習への導入部となる。</p> <p>授業方法は、講義形式を中心とし、理解した後デモンストレーションの展示で大枠のイメージを掴み、相モデルによる反復実習で実力をつける。</p>					
到達目標	<p>お出迎えからお見送りまで一貫して、サービスを提供する姿勢を崩さず、接客対応ができるようになる。</p> <p>カウンセリング力を高め、就職後の即戦力となるスキルがマスターできたか。</p>					
授業計画・内容						
第1週	メイク接客の流れ①(メイク接客マナー・電話対応・心遣い)					
第2週	メイク接客の流れ②(クレーム処理・褒めるコミュニケーション)					
第3週	顔の成り立ち(骨格・筋肉・皮膚)・顔分析(ゴールデンプロポーション)					
第4週	顔型別メイク①(ゴールデンプロポーション)					
第5週	顔型別メイク②(ひし形)					
第6週	顔型別メイク③(ベース型)					
第7週	顔型別メイク④(面長型)					
第8週	顔型別メイク⑤(丸型)					
第9週	顔型別メイク・肌色の構成					
第10週	化粧品学(化粧品の肌への働き)①					
第11週	化粧品学(化粧品の肌への働き)②					
第12週	化粧品学(化粧品の肌への働き)③					
第13週	化粧品概論(フェイシャル化粧品・ボディ化粧品・メイクアップ化粧品・着色剤・フレグランス)					
第14週	肌タイプ(乾燥肌・普通肌・脂性肌・混合肌)肌悩み別スキンケア法					
第15週	メイクの種類と技術					
評価方法	<p>定期試験は実施せずに、毎授業時間終了後に提出される課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安：毎時間の課題(90%)・授業態度や出席(10%)</p>					
教科書 教材など	日本化粧品検定2級3級対策テキストより作成したプリント					
実務経験	F i k a b e a u t y & r e l a x オーナー歴1年				実務経験のある教員による 授業科目	
						✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	トラディショナルメイクアップ	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	青木 彩乃	学年・学期	2年・後期	時間数	15時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>化粧は時代を映す鏡と言われるほど、化粧は時代背景とともに移りゆく。過去に学んだ歴史に化粧を照らし合わせ、女性の美に対する意識や変化を、西洋化粧が一般的に行われるようになる現代までを時代を追いながら学ぶ。</p> <p>授業は講義形式を中心に時代背景や和・西洋メイクの歴史の理解を深め、また代表となる時代のテーマメイクを相モデルで実習を行う。</p>						
到達目標	<p>美容に携わる者として、時代背景とともに美の遍歴を辿りながら学び、未来の美についても考え、最終的にはデザインを制作する。また化粧の歴史を学び、和装メイク等の日本伝統文化を後世に伝えることを目標にする。</p>						
授業計画・内容							
第1週	時代年表、化粧の起源						
第2週	魔除け、威嚇、カムフラージュ メイク実習						
第3週	江戸時代～明治時代 理論						
第4週	和装メイク実習（浴衣を自分で着れるようになる。ヘアメイクをして写真を撮る）						
第5週	歌舞伎メイク実習						
第6週	大正時代～昭和初期(戦前) 理論						
第7週	モダンガールメイク実習						
第8週	昭和中期～戦後 理論						
第9週	ヘップバーンメイク実習						
第10週	ツイギーメイク実習						
第11週	昭和50年代～60年代、平成 理論						
第12週	昭和50年代～61年代、平成 メイク実習①						
第13週	昭和50年代～62年代、平成 メイク実習②						
第14週	昭和50年代～63年代、平成 メイク実習③						
第15週	未来創造 実習						
評価方法	<p>定期試験と実習実技内容、課題内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。</p> <p>※評価目安：定期試験（80％）・実習技術内容（10％）・授業態度や出席（10％）</p>						
教科書 教材など	教員作成プリント						
実務経験	株式会社コーセー ジルスチュアート高島屋岡山店 1年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	ジェルネイル応用演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	相澤 英里	学年・学期	2年・前期	時間数	60時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	(授業概要)2級合格を目指して2級課題の技術及び知識を身につけていく。(内容')ハンド相モデルで練習を行う。						
到達目標	ネイリスト2級合格						
授業計画・内容							
第1週	シルクラップ説明、デモンストレーション(ハンド)						
第2週	ネイルケア、カラーリング練習(ハンド)						
第3週	ネイルケア、カラーリング練習(相モデル)						
第4週	ネイルケア、アート練習(ハンド)						
第5週	ネイルケア、カラーリング、アート練習(ハンド)						
第6週	ネイルケア、カラーリング、アート(相モデル)						
第7週	アート、筆記試験問題						
第8週	試験前半通し練習 筆記試験問題						
第9週	2級ネイリスト検定試験 模擬テスト						
第10週	ネイリスト検定試験 通し練習						
第11週	ジェルネイル応用 プレパレーション(自分の左手)						
第12週	ワンカラー 美フォルム作成						
第13週	ジェルネイル応用(サロンワーク)						
第14週	ジェルネイル応用(サロンワーク)						
第15週	dジェルネイル応用(サロンワーク)						
評価方法	出席状況50%、授業態度30%、検定合否10%、2級対策模擬テスト、筆記問題ともに実施し、トータルで評価いたします。						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステムベーシック・ネイリスト技能検定試験公式問題集						
実務経験	サロンワーク経験17年 (Nail Doux)				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	ジェルネイル応用演習Ⅲ	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	相澤 英里	学年・学期	2年・後期	時間数	120時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>【授業概要】ジェル検定上級の習得およびジェル検定上級対策</p> <p>【授業内容】ジェルスカルプチュア・チップオーバーレイ・フラワーの技術と知識の習得をハンドと相モデルで行う</p>						
到達目標	ジェルネイル検定上級合格						
授業計画・内容							
第1週	ジェルスカルプチュア・チップオーバーレイ3種①ハンド実習						
第2週	ジェルスカルプチュア・チップオーバーレイ3種②ハンド実習						
第3週	ジェルスカルプチュア・チップオーバーレイ3種③ハンド実習						
第4週	ジェルスカルプチュア・チップオーバーレイ3種④ハンド実習						
第5週	ジェルスカルプチュア・チップオーバーレイ3種⑤相モデル実習						
第6週	ジェルスカルプチュア・チップオーバーレイ3種⑥相モデル実習						
第7週	ジェルスカルプチュア・チップオーバーレイ3種⑦相モデル実習						
第8週	ジェルネイル検定上級検定要項説明 DVD鑑賞 テーブルセッティング 相モデル実習						
第9週	上級模擬テスト（85分）						
第10週	上級模擬テスト（85分）						
第11週	上級模擬テスト（85分）						
第12週	上級模擬テスト（85分）						
第13週	上級模擬テスト（85分）						
第14週	上級模擬テスト（85分）						
第15週	上級模擬テスト（85分）						
評価方法	出席率， 日常点・試験結果， 検定結果にて総合判断をする。						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム（ジェルネイル） ネイリスト技能検定試験公式問題集 ジェルネイル上級道具一式						
実務経験	サロンワーク経験17年（Nail Doux）				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	アクリル基礎演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	毛利佐和子	学年・学期	2年・前期	時間数	150時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>【授業概要】 トップレベルのネイリストとして必要とされるアクリルを使用してのイクステンションとアートの基礎的な技術の習得を目指した授業</p> <p>【授業内容】 授業はハンドおよび相モデルで実習をおこなう</p>						
到達目標	アクリルネイルを使用しての基礎的なイクステンション（ナチュラルスカルプチュア、チップ&オーバーレイ）とアクリルアートの技術と知識の習得						
授業計画・内容							
第1週	プロダクト説明 テーブルセッティング プロダクトコントロール						
第2週	プロダクトコントロール復習 ハンドのチップの付け方 フォームの付け方 1ボール目実習						
第3週	プロダクトコントロール復習 フォームの付け方復習 アプリケーションと ピンチング						
第4週	ハンド実習 スカルプチュア①						
第5週	ハンド実習 スカルプチュア② チップ&オーバーレイ① アクリルアート						
第6週	ハンド実習 スカルプチュア③ チップ&オーバーレイ② アクリルアート						
第7週	ハンド実習 スカルプチュア④ チップ&オーバーレイ③ アクリルアート						
第8週	ハンド実習チップ&オーバーレイ スカルプチュア① アクリルアート						
第9週	ハンド実習チップ&オーバーレイ スカルプチュア② アクリルアート						
第10週	ハンド実習チップ&オーバーレイ スカルプチュア③ アクリルアート 筆記試験対策①						
第11週	ハンド実習チップ&オーバーレイ スカルプチュア④ アクリルアート 筆記試験対策②						
第12週	ハンド実習チップ&オーバーレイ スカルプチュア⑤ アクリルアート 筆記試験対策③						
第13週	ハンド実習チップ&オーバーレイ スカルプチュア⑥ アクリルアート 筆記試験対策④						
第14週	ハンド実習チップ&オーバーレイ スカルプチュア⑦ アクリルアート 筆記試験対策⑤						
第15週	ハンド実習チップ&オーバーレイ スカルプチュア⑧ アクリルアート 筆記試験対策⑥						
評価方法	出席率（50点） 試験（30点） 日常点（20点）						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステムアドバンス ネイリスト技能検定試験公式問題集 アクリルー式						
実務経験	サロンワーク経験3年（株式会社 ライフビューティ）				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	アクリル応用演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	毛利 佐和子	学年・学期	2年・後期	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>【授業概要】アクリルを使用したイクステンション技術の応用技術の練習</p> <p>【授業内容】デザインスカルプチュアとオーバル、ポイント、コフィンの作り方など基礎を土台にしてアクリルの応用技術をハンドと相モデルで実習を行う</p>						
到達目標	検定とは違うサロンワークで求められるフォルム作りと、認定講師試験でも必要とされるデザインスカルプチュアを含むイクステンションアートの修得						
授業計画・内容							
第1週	アクリルでの爪の形の作り方① オーバル						
第2週	アクリルでの爪の形の作り方② ポイント						
第3週	アクリルでの爪の形の作り方③ コフィン						
第4週	アクリルでの爪の形の作り方④ ロングネイル						
第5週	アクリルでの爪の修理① アクリルコーティング						
第6週	デザインスカルプチュア①デモンストレーション ハンド実習						
第7週	デザインスカルプチュア②デモンストレーション ハンド実習						
第8週	デザインスカルプチュア③デモンストレーション ハンド実習						
第9週	デザインスカルプチュア④デモンストレーション ハンド実習						
第10週	デザインスカルプチュア応用① ハンド実習						
第11週	デザインスカルプチュア応用② ハンド実習						
第12週	デザインスカルプチュア応用③ ハンド実習						
第13週	デザインスカルプチュア応用④ ハンド実習						
第14週	デザインスカルプチュア応用⑤ ハンド実習						
第15週	デザインスカルプチュア応用⑥ ハンド実習						
評価方法	出席率（50点） 作品提出（30点） 日常点（20点）						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム アドバンス						
実務経験	サロンワーク経験3年（株式会社 ライフビューティ）				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	ネイルサロンワーク	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	毛利 佐和子	学年・学期	2年・後期	時間数	45 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>【授業概要】 サロンワークを想定して必要とされるアート技術やマシンの使い方を学ぶ</p> <p>【授業内容】 ネイルマシンの基本の使い方、ネイルサロンで頻度の高いネイルアートの練習 ネイルカルテの記入およびジェルネイルのフルサービスの実習</p>						
到達目標	<p>ネイルマシンの基本的な使い方及びサロンワークで頻度の高いネイルアートの習得 ジェルネイルのニューセットとフィルインの一通りが出来るようになること</p>						
授業計画・内容							
第1週	ネイルマシンデモと実習① ハンド						
第2週	ネイルマシン実習② 相モデル						
第3週	ネイルマシン実習③ 相モデル						
第4週	ネイルマシン実習④ 相モデル						
第5週	ネイルアートデモと実習① ハンドまたはチップ						
第6週	ネイルアートデモと実習② ハンドまたはチップ						
第7週	ネイルアートデモと実習③ ハンドまたはチップ						
第8週	ネイルアートデモと実習④ ハンドまたはチップ						
第9週	サロンネイルアート① 相モデル						
第10週	サロンネイルアート② 相モデル						
第11週	サロンネイルアート③ 相モデル						
第12週	マシンワーク+サロンワークジェルネイル①ニューセット 相モデル実習						
第13週	マシンワーク+サロンワークジェルネイル②フィルイン 相モデル実習						
第14週	マシンワーク+サロンワークジェルネイル③フィルイン 相モデル実習						
第15週	マシンワーク+サロンワークジェルネイル④オフ+ニューセット 相モデル実習						
評価方法	出席50% 日常点30% 試験20%						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム～ジェルネイル～						
実務経験	サロンワーク経験3年（株式会社 ライフビューティ）				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	ネイル集中演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	毛利佐和子	学年・学期	2年・通年	時間数	45時間	必須・選択	必須
授業概要	【授業概要】 ハンドトリートメントとパラフィンパックについての演習（前期） ネイリスト1級検定の合格を目指し試験内容の実技演習（後期）						
授業内容	【授業内容】 ネイルサロンにおけるハンドトリートメントを相モデルで実習を行う（前期） 試験内容・採点基準の説明、筆記対策、ハンド・相モデルでの実技練習（後期）						
到達目標	ハンドトリートメントの習得（前期） ネイリスト検定1級受験（後期）						
授業計画・内容							
第1週	ハンドトリートメントの説明	第16週	検定1級対策タイムトライアル①				
第2週	ハンドトリートメントの手順の説明とデモ	第17週	検定1級対策タイムトライアル②				
第3週	相モデルでハンドマッサージ練習	第18週	検定1級対策タイムトライアル③				
第4週	相モデルでハンドマッサージ練習	第19週	検定1級対策タイムトライアル④				
第5週	相モデルでハンドマッサージ練習	第20週	検定1級対策タイムトライアル⑤				
第6週	相モデルでハンドマッサージ練習	第21週	検定1級対策タイムトライアル⑥				
第7週	相モデルでハンドマッサージ練習	第22週	検定1級対策タイムトライアル⑦				
第8週	タイムを計ってハンドトリートメント演習	第23週	検定1級対策タイムトライアル⑧				
第9週	タイムを計ってハンドトリートメント演習	第24週	検定1級対策タイムトライアル⑨				
第10週	タイムを計ってハンドトリートメント演習	第25週	検定1級対策タイムトライアル⑩				
第11週	タイムを計ってハンドトリートメント演習	第26週	検定1級対策タイムトライアル⑪				
第12週	タイムを計ってハンドトリートメント演習	第27週	検定1級対策タイムトライアル⑫				
第13週	タイムを計ってハンドトリートメント演習	第28週	検定1級対策タイムトライアル⑬				
第14週	タイムを計ってハンドトリートメント演習	第29週	検定1級対策タイムトライアル⑭				
第15週	タイムを計ってハンドトリートメント演習	第30週	検定1級対策タイムトライアル⑮				
評価方法	(前期) 出席状況50% 授業態度50% (前期試験無し) (後期) 出席50% 日常点40% 検定結果10%						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステムベーシック (前期) JNAテクニカルシステムアドバンス ネイリスト技能検定試験公式問題集 (後期)						
実務経験	サロンワーク経験3年 (株式会社 ライフビューティ)				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	エステティック理論Ⅲ		学科名	トータルビューティ学科		授業方法	講義	
担当教員	宮内 和花子		学年・学期	2年・後期	時間数	60時間	必須・選択	
授業概要 ・ 授業内容	授業内容：講義形式で受講 教科書に沿いながら、内容により実践を含む 卒業後、即戦力となる人材育成を行う エステティックの基本的な知識や技術理論の向上を目指す							
到達目標	日本エステティック協会 認定エステティシャン筆記試験合格							
授業計画・内容								
第1週	栄養学続き		食物摂取と消化吸収					
第2週			健康と栄養・肥満					
第3週			美容と栄養・BMIについて					
第4週			サプリメント・食品添加物					
第5週	試験対策		日本エステティック協会認定エステティシャン筆記試験対策					
第6週								
第7週								
第8週								
第9週								
第10週								
第11週								
第12週								
第13週								
第14週								
第15週								
評価方法	学期末試験に加え、出席状況・授業態度・指示への的確性・クラス内フォローが率先してできているかなど 普段の様子を重要視した評価とする							
教科書 教材など	・新エステティック学 全6冊 ・日本エステティック試験センター例題集							
実務経験	美容業界での経験20年以上（実務経験・講師歴含む）					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	皮膚科学		学科名	トータルビューティ学科		授業方法	講義	
担当教員	宮内 和花子		学年・学期	2年・後期	時間数	30時間	必須・選択	
授業概要 ・ 授業内容	授業内容：講義形式で受講 教科書に沿いながら、内容により実践を含む 卒業後、即戦力となる人材育成を行う エステティックの基本的な知識や技術理論の向上を目指す							
到達目標	日本エステティック協会 認定エステティシャン筆記試験合格							
授業計画・内容								
第1週	栄養学続き		食物摂取と消化吸収					
第2週			健康と栄養・肥満					
第3週			美容と栄養・BMIについて					
第4週			サプリメント・食品添加物					
第5週	試験対策		日本エステティック協会認定エステティシャン筆記試験対策					
第6週								
第7週								
第8週								
第9週								
第10週								
第11週								
第12週								
第13週								
第14週								
第15週								
評価方法	学期末試験に加え、出席状況・授業態度・指示への的確性・クラス内フォローが率先してできているかなど 普段の様子を重要視した評価とする							
教科書 教材など	・新エステティック学 全6冊 ・日本エステティック試験センター例題集							
実務経験	美容業界での経験20年以上（実務経験・講師歴含む）					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	解剖生理学		学科名	トータルビューティ学科		授業方法	講義
担当教員	宮内 和花子		学年・学期	2年・前期	時間数	30時間	必須・選択
授業概要 ・ 授業内容	授業内容：講義形式で受講 教科書に沿いながら、内容により実践を含む 卒業後、即戦力となる人材育成を行う エステティックの基本的な知識や技術理論の向上を目指す						
到達目標	日本エステティック協会 認定エステティシャン筆記試験合格						
授業計画・内容							
第1週	運動生理学	運動の必要性と効果					
第2週		筋肉について（筋収縮・筋疲労）					
第3週		運動とアンチエイジング					
第4週		運動と代謝					
第5週		運動の実践 姿勢とポジショニング					
第6週	解剖生理学	身体の基本					
第7週		細胞の構成					
第8週		骨格系					
第9週		筋肉系					
第10週		感覚器					
第11週	栄養学	内分泌系					
第12週		呼吸器系					
第13週		消化器系					
第14週		生殖器系					
第15週		前期試験					
評価方法	学期末試験に加え、出席状況・授業態度・指示への的確性・クラス内フォローが率先してできているかなど 普段の様子を重要視した評価とする						
教科書 教材など	・新エステティック学 全6冊 ・日本エステティック試験センター例題集						
実務経験	美容業界での経験20年以上（実務経験・講師歴含む）				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	フェイシャルエステティック応用演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	村中 梨絵	学年・学期	2年・通年	時間数	225時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>・フェイシャルエステティックを理解し、コンサルテーションに基づくトリートメントを構成する力を養ない、使用する化粧品、機器を選択できるように実践学習する。</p> <p>・授業は主に実習演習形式で、肌状態に合わせたトリートメントを行い、肌の悩みを改善へと導く技術力を養う。また季節や肌状態に合わせたマッサージ技術を習得すると共に、プロとして販売および接客力を養う。</p>						
到達目標	<p>①お客様に合わせて、トリートメントプランが立てれる力を身につける。</p> <p>②トリートメントプランに合わせた技術が提供できる力を身に付ける。</p> <p>③肌状態や悩みに合わせてマッサージの技術の選択、力加減ができるようにする。</p> <p>④プロとしてのおもてなしができるよう接客技術を身に付ける。</p>						
授業計画・内容							
第1週	エステティック機器(吸引)	第16週	ブライダルエステデコルテトリートメント				
第2週	エステティック機器(イオン導入)	第17週	ブライダルエステデコルテトリートメント				
第3週	エステティック機器(パター)	第18週	ブライダルエステ背面トリートメント				
第4週	エステティック機器(超音波)	第19週	ブライダルエステ背面トリートメント				
第5週	エステティック機器(エクスフォリエーター)	第20週	ブライダルエステ見極めテスト				
第6週	フェイシャルマッサージ(ベーシック)	第21週	ドライヘッドスパ				
第7週	フェイシャルマッサージ(ベーシック)、超音波	第22週	ドライヘッドスパ				
第8週	フェイシャルマッサージ(ベーシック)、エクスフォリエーター	第23週	ヘッドスパ(シャンプー教室)				
第9週	フェイシャルマッサージ(ベーシック)見極めテスト	第24週	リフレクソロジー				
第10週	フェイシャルマッサージ(アロマリパ)、吸引	第25週	リフレクソロジー				
第11週	フェイシャルマッサージ(アロマリパ)、イオン導入	第26週	専攻フェイシャルトリートメント				
第12週	フェイシャルマッサージ(アロマリパ)見極めテスト	第27週	専攻フェイシャルトリートメント				
第13週	マッサージ・機器選択	第28週	来客実習				
第14週	マッサージ・機器選択	第29週	来客実習				
第15週	前期試験	第30週	後期試験				
評価方法	<p>・定期試験を実施し、実技試験結果と小テストや 授業態度を考慮して成績を評価する。</p> <p>※実技見極め試験、小テスト20%、授業態度20%、後期試験60%</p>						
教科書 教材など	<p>新エステティック学 全6冊</p> <p>化粧品成分ガイド第6版</p>						
実務経験	村中梨絵：株式会社AILEにてエステティシャンとして10年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	ボディエステティック応用演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	村中 梨絵	学年・学期	2年・通年	時間数	150時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<p>・ エステティックに関する基礎知識、エステティックの歴史、資格制度、関連法規、生命活動の基本であるホメオスタシスについて学び、安全安心なエステティックのあり方を深める授業である。</p> <p>・ 授業は講義形式で「エステティック理論Ⅰ」における理論的学習と「フェイシャルエステティック基礎演習」および「ボディエステティック基礎演習」における技術的学習との関連性をもたせた授業展開を行う。</p>						
到達目標	<p>・ 一年次の基本手技の応用トリートメントとして、幅広いお悩みに対してケアが出来るように、機器や様々なマッサージを学び、知識を深める。</p> <p>・ 後期は、技術力確認試験合格に向けての対策授業。</p>						
授業計画・内容							
第1週	エステティック機器(G5)	第16週	脱毛理論				
第2週	エステティック機器(G5)	第17週	脱毛				
第3週	エステティック機器(サクション)	第18週	脱毛				
第4週	エステティック機器(サクション)	第19週	技術力確認試験対策(流れ、相モデル組、カルテ)				
第5週	エステティック機器(低周波)	第20週	技術力確認試験対策(基本手技確認)				
第6週	エステティック機器(低周波)	第21週	技術力確認試験対策(基本手技確認)				
第7週	採寸の方法	第22週	技術力確認試験対策(基本手技見極めテスト)				
第8週	アロマリンパマッサージ	第23週	技術力確認試験対策(基本手技見極めテスト)				
第9週	アロマリンパマッサージ	第24週	技術力確認試験(通し練習)				
第10週	アロマリンパマッサージ見極めテスト	第25週	技術力確認試験(通し練習)				
第11週	フットケア	第26週	技術力確認試験(通し練習)				
第12週	フットケア	第27週	技術力確認試験模擬試験				
第13週	相モデルで機器選択	第28週	技術力確認試験				
第14週	相モデルで機器選択	第29週	後期試験対策				
第15週	前期試験	第30週	後期試験対策				
評価方法	<p>定期試験（、課題提出および内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安：筆記試験（60％）、課題提出および内容・小テスト（20％）、出席状況・授業態度（20％）</p>						
教科書 教材など							
実務経験	村中梨絵：株式会社AILEにてエステティシャンとして10年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	エステティック集中演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	村中 梨絵	学年・学期	2年・前期	時間数	30時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現役エステティシャンによる夜会巻き講座エステティシャンメイクで、将来目指すべく職業の身だしなみについて学ぶ。 ・ 卒業生による基本手技のデモンストレーションより、技術力の向上を図る。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年次より取り組んだ基本手技の技術力向上。 ・ 身だしなみや所作にさらに磨きをかけ、面接対策も兼ねて、内定率100%を目指す。 						
授業計画・内容							
第1週	自己紹介						
第2週	夜会巻き講座・メイクアップ講座						
第3週	夜会巻き講座・メイクアップ講座						
第4週	卒業生技術披露						
第5週	基本手技確認						
第6週	基本手技確認						
第7週	基本手技確認						
第8週	基本手技確認						
第9週	基本手技確認						
第10週	基本手技確認						
第11週	基本手技確認						
第12週	基本手技確認						
第13週	基本手技見極めテスト						
第14週	オリエンテーション						
第15週	オリエンテーション						
評価方法	出席率(40%)・授業態度(60%)						
教科書 教材など	エステティックトリートメントマニュアル						
実務経験	株式会社AILEエステティシャンとして10年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	アロマセラピー	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義	
担当教員	千原亜希	学年・学期	2年・前期	時間数	30時間	必須・選択	選択	
授業概要 ・ 授業内容	アロマセラピーの基礎知識を学び、さまざまな精油の香りを楽しみ作用を知る。アロマクラフトの実習を通して生活の中で活用したり仕事で活かしたりできるような経験を積む。							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・体調やお肌の調子に合わせて精油の提案ができる ・精油の楽しみ方を説明することができる ・アロマクラフトを作る際、精油の濃度を考慮してブレンドすることができる ・精油の禁忌事項について理解している ・AEAJアロマセラピー検定1級取得もしくは同等の知識を身につける 							
授業計画・内容								
第1週	オリエンテーション chapter 1 精油の4つの性質 植物の部位と精油 精油がもたらす作用							
第2週	chapter 2 精油の性質 香り成分の働き 精油の抽出法 精油の選び方 実習①：蒸気吸入							
第3週	chapter 3 アロマセラピーの安全性							
第4週	chapter 4 アロマセラピーを実践する 実習②アロマスプレー							
第5週	chapter 4 アロマセラピーを実践する							
第6週	chapter 5 アロマセラピーのメカニズム 実習③ロールオン							
第7週	chapter 5 アロマセラピーのメカニズム							
第8週	chapter 6 アロマセラピーとビューティ&ヘルスケア 実習④クレイパック							
第9週	chapter 6 アロマセラピーとビューティ&ヘルスケア							
第10週	chapter 7 アロマセラピーの歴史実習 ⑤ミツロウのクリーム							
第11週	chapter 7 アロマセラピーの歴史							
第12週	chapter 8 アロマセラピーに関する法律 実習⑥バスボム							
第13週	chapter 8 アロマセラピーに関する法律							
第14週	模擬テスト・アロマクラフト実習のまとめ 実習⑦ハンガリーウォーター							
第15週	模擬テスト・香りのテスト							
評価方法	授業態度、出席状況、前期試験結果を考慮して評価。 ※評価目安：前期試験（60％）・授業態度（20％）・出席状況（20％）							
教科書 教材など	アロマセラピー検定 公式テキスト1級・2級（2020年6月改訂版）、その他実習用副教材							
実務経験	アロマサロン5年間勤務、2020年よりアロマサロン経営					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	ヘアスタイリング	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	実習	
担当教員	池田 紗良	学年・学期	2年・前期	時間数	30時間	必須・選択	選択	
授業概要 ・ 授業内容	<p>・メイク技術も大切だが、現代における美しい女性像の中にはヘアスタイルとメイクのバランスがとても大切であるという認識が広がっている。</p> <p>・授業方法は実技演習を中心に行い、スタイリングの基礎技術と知識（編み込技術・アイロンの使い方・スタイリング剤の種類など）を勉強し、ウィッグにてオリジナルヘアスタイルの作成を行う。</p>							
到達目標	<p>・ 日常必要なアップスタイルをベースに編み込みやカーラー巻、アイロンを使用しヘアアレンジを目的とする。</p> <p>・ 現場で困らないために、まとめ髪やアレンジスタイルなど、幅広い技術を習得する。</p>							
授業計画・内容								
第1週	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎技術習得① ・表編み、裏編み、フィッシュボーンなど 							
第2週	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎技術習得② ・三つ編み込、表編み込、裏編み込 							
第3週	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎技術習得③ ・片編み込み、表編み込、裏編み込 							
第4週	<ul style="list-style-type: none"> ・アイロンの使い方 ・ローラーの巻き方 							
第5週	<ul style="list-style-type: none"> ・アイロンやローラーを使用した仕込み技術① 							
第6週	<ul style="list-style-type: none"> ・アイロンやローラーを使用した仕込み技術② 							
第7週	<ul style="list-style-type: none"> ・編み込みアレンジ① ・編み込みを駆使したハーフアップスタイル① 							
第8週	<ul style="list-style-type: none"> ・編み込みアレンジ② ・編み込みを駆使したハーフアップスタイル② 							
第9週	<ul style="list-style-type: none"> ・編み込みアレンジ② ・編み込みを駆使したハーフアップスタイル① 							
第10週	<ul style="list-style-type: none"> ・編み込みアレンジ② ・編み込みを駆使したハーフアップスタイル② 							
第11週	<ul style="list-style-type: none"> ・編み込み等のほぐし方やバランスの見極め ・学生の感性を磨く 							
第12週	<ul style="list-style-type: none"> ・アイロンやローラー技術の復習 							
第13週	<ul style="list-style-type: none"> ・編み込みを使ったヘアスタイル ・前期試験に向けてのヘアスタイル① 							
第14週	<ul style="list-style-type: none"> ・編み込みを使ったヘアスタイル ・前期試験に向けてのヘアスタイル② 							
第15週	<ul style="list-style-type: none"> ・前期試験（編み込み技術を駆使したスタイル） ・テーマは「自由」 試験時間は40分 							
評価方法	<p>・ 定期試験を実施し技術課題と授業態度や出席状況を考慮し成績を評価する。</p> <p>※評価目安：技術課題（80）%・授業態度や出席（20）%</p>							
教科書 教材など	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクター（パワーポイント使用） ・出版社： 新美容出版等（美容雑誌）。 書名：#かねこアレンジ／SHINBIYO等の美容雑誌 							
実務経験	池田：美容師歴 1年					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2024年度 授業計画（シラバス）

科目名	POP		学科名	トータルビューティ			必須・選択	必須選択	
担当教員	岩崎 孝子		学年・学期	2年・後期	時間数	30 時間	授業方法	講義	
授業概要 授業内容	<p>・お店に役立つ人材としてPOPを描ける事も必要であり、そのためにフェルトペン（油性マーカー・水性マーカー）を使用し、プライスカード、ショーカード、イラストなど作成にバランス、センス、スピード良く描けるように学ぶ授業である。</p> <p>・授業は講義形式で講師作成プリントや資料を参考に授業を進め、丸カラーペンの使用方法の基礎から応用までを教え、実際に学生一人ひとりに作成させ成長度を確認し学習していく。</p>								
到達目標	<p>・色彩も兼ねてPOP（プライスカード、ショーカードなど）作成に取り組み、作品が美的センス良く、仕上げられようにアドバイスし就職時に役立つように理解度を深める。</p>								
授業計画・内容									
第1週	POPについて、丸マーカーの基礎								
第2週	丸マーカー 数字								
第3週	〃 カタカナ、英文字								
第4週	〃 ひらがな、漢字								
第5週	イラストレーション								
第6週	平面から立体								
第7週	丸マーカー 名前								
第8週	角マーカー 数字、カタカナ								
第9週	〃 英文字、色彩								
第10週	〃 ひらがな								
第11週	〃 漢字								
第12週	イリュージョン								
第13週	ぬり絵制作								
第14週	プライスカード、ショーカード								
第15週	各々1枚に仕上げる								
評価方法	<p>・学期末試験を実施し、POPの作成能力度、成長度や提出物、授業態度や出席状況を考慮して成績を評価する。</p> <p>評価目安：POPの作成能力度（55%）・成長度や提出物（25%）・授業態度や出席（20%）</p>								
教科書 教材など	POP広告クリエイター技能試験ガイド POPレタリング&デザイン①②③ 実戦POPハンドブック カラーマーカー								
実務経験	デザイン会社勤務、カルチャースクール講師					実務経験のある教員による 授業科目		✓	